

室 蘭 民 報

海星学院同好会が学習

楽しい登山 危険も多く

室蘭・海星学院高校の運動同好会による山岳救助学習が23、24の両日、同校で開かれた。生徒ら15人が登山の楽しさや危険性を学んだ。

初日の23日は、室蘭ネイチャーオフィスの菅野三知博代表と仲井信夫さんが講師を務め、登山におけるリ

スクマネジメントや初めての山登りについて学んだ。

菅野さんは「安心のアウトドア活動のために」と題して講話。「15歳の時から約50年登山をしています。アウトドアはとても楽しいが、いつも危険と隣り合わせです」と経験談を紹介。

さらに「近くに困っている人がいたら助ける。自分たちの手に負えないと分かったらすぐに助けを呼ぶ。この三つのポイントが重要です」と呼び掛けた。

(石川綾子)



登山のリスクマネジメントなどを学ぶ生徒たち